

**インマヌエル中目黒キリスト教会**  
**2011年8月28日**  
**聖日礼拝**

**ネヘミヤ記連講17**  
**「みことばを実行する喜び」**

**ネヘミヤ記8章13-18節**  
**竿代 照夫 牧師**



# 聖書朗読

## 旧約聖書

ネハミヤ記8章13節 - 18節

## 13 二日目に、

すべての民の一族のかしらたち  
と、祭司たち、レビ人たちは、  
律法のことばをよく調べる  
ために、  
学者エズラのところに  
集まって来た。

14 こうして彼らは、  
主がモーセを通して命じた律法  
に、  
イスラエル人は第七の月の  
祭りの間、  
仮庵の中に住まなければ  
ならない、  
と書かれているのを見  
つけ出した。

**15** これを聞くと、彼らは、  
自分たちのすべての町々と  
エルサレムに、  
次のようなおふれを出した。  
「山へ出て行き、オリーブ、  
野生のオリーブの木、ミルトス、  
なつめやし、また、  
枝の茂った木などの枝を  
取って来て、  
書かれているとおりに  
仮庵を作りなさい。」

16 そこで、民は出て行って、  
それを持って帰り、  
それぞれ自分の家の屋根の上や、  
庭の中、または、神の宮の庭や、  
水の門の広場、  
エフライムの門の広場などに、  
自分たちのために仮庵を作った。

17 捕囚から帰って来た全集団は、  
仮庵を作り、その仮庵に住んだ。  
ヌンの子ヨシュアの時代から  
今日まで、  
イスラエル人は  
このようにしていなかったのもので、  
それは非常に大きな喜びで  
あった。

**18** 神の律法の書は、  
最初の日から最後の日まで、  
毎日朗読された。  
祭りは七日間、祝われ、  
八日目には定めに従って、  
きよめの集会が行われた。

# 説教

## ネヘミヤ記連講17

「みことばを実行する喜び」

ネヘミヤ記8章13節 - 18節

竿代 照夫 牧師

主テキスト：

「捕囚から帰って来た全集団は、  
仮庵を作り、その仮庵に住んだ。  
ヌンの子ヨシュアの時代から  
今日まで、  
イスラエル人は  
このようにしていなかったのもので、  
それは非常に大きな喜びで  
あった。」

(ネヘミヤ8：17)

## A. 仮庵祭規定の再発見

1. みことばを調べる(1 3節)：  
かしらたち、祭司たち、レビ人
2. 規定を見出す(1 4節)：  
(レビ記 23：24－43)

### 3. [参考①]

イスラエルにおける三大祭

①過越祭(1月＝現3、4月)：

出エジプトの奇跡を感謝

②7週の祭(3月＝現5、6月)：

収穫の感謝

③仮庵祭(7月＝現9、10月)：

出エジプト後の流浪生活を  
記念

## 4. [参考②] 7月の行事

- ① 1日：ラツパ祭（絵図①参照）
- ② 10日：「贖いの日」
- ③ 15日－22日：  
仮小屋に住む(レビ23：17)
- ④ 最終日：きよめの日  
(民数記29：35－36)

絵図①



## B. 仮庵祭の準備と実行

1. 枝収集のおふれ（15節）
2. 仮庵に住む  
（16節、17節a）

## C. 仮庵祭の齎した喜び

### 1. ヨシュア以来最大

(17節b)

### 2. 祭の継続と締め括り

(18節)

終わりに：

私たちも、みことばを学び、  
その通りに行おう